

取扱説明書

モナロウ 台車 二段式 スチール製

注文コード:63311493

このたびは、台車 二段式 スチール製 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「けがや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

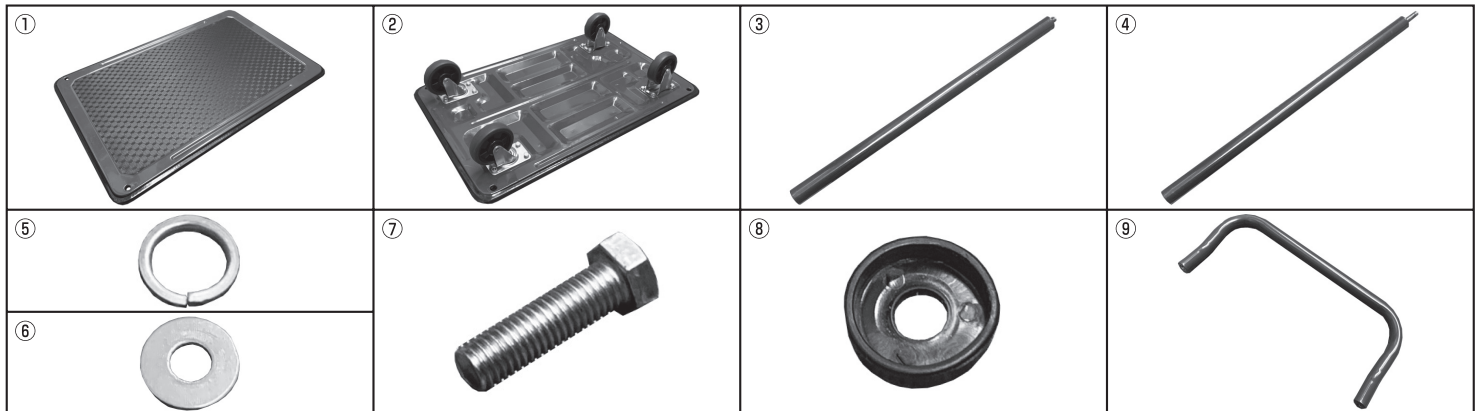
- ・組み立て、分解時には必ず手手を着用してください。取り付け部に指を挟んだり、部品を滑らせて落とすなどしてけがをしないよう十分ご注意ください。
- ・必ず耐荷重(上段約50kg、下段約100kg)の範囲で使用してください。過積載は本製品が破損したり、転倒したりするなど思わぬ事故の原因となります。
- ・足を掛けたり、よじ登ったり、人を乗せたりしないでください。破損したり、転倒したりするなど思わぬ事故の原因となります。
- ・停車するときは、必ず平坦な場所で停車させてください。不安定な場所では、本製品が突然動き出したり転倒するなどして、思わぬ事故の原因となります。
- ・重い荷物は下段のトレイに載せてください。上段のトレイに置くと重心が高くなり、転倒するなどして思わぬ事故の原因となります。
- ・荷物は荷重が片側だけにかからないように均等に載せ、衝撃が加わるような走行はしないでください。平らな場所に置いて、ゆっくりと荷物を載せてください。

注意

- ・本製品を本来の用途以外で使用しないでください。
- ・積載時に関わらず、過度な衝撃や振動をあてないでください。破損の原因となります。
- ・偏った積載はしないでください。移動時、不安定になるばかりでなく荷重が掛かった部分のキャスターに負荷が掛かり、破損の原因となります。
- ・壊れやすい物や危険物、薬品は載せないでください。
- ・取付ボルトがゆるんだり外れた状態や、変形・破損した状態では絶対に使用しないでください。
- ・お客様の手の届かない場所に保管してください。

2 各部の名称

組立部品一覧



名称一覧

- | | |
|------------------|-------------|
| ① 上板 ×1 | ⑥ 平ワッシャー ×4 |
| ② 下板(キャスター付き) ×1 | ⑦ ボルト ×4 |
| ③ 支柱パイプ(ボルト短) ×2 | ⑧ 支柱キャップ ×8 |
| ④ 支柱パイプ(ボルト長) ×2 | ⑨ ハンドル ×1 |
| ⑤ スプリングワッシャー ×4 | |

ご用意いただく工具

次のいずれかをご用意ください。

- ・コンビネーションレンチ(14mm)
- ・メガネレンチ(14mm)
- ・スパナ(14mm)
- ・モンキーレンチなど



〈例:コンビネーションレンチ(14mm)〉

仕様

総耐荷重(kg)	150
均等積載量(段・kg)	上段:50/下段:100
段数	2
外形寸法(mm)	幅470×奥行730×高さ860(ハンドル含む)
使用車輪(Φmm)	約100
材質	天板:スチール、キャスター:TPR
質量(kg)	約12.5
棚間隔(mm)	約517

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

③ 組立て

組立部品一覧を参照し作業を行ってください。ボルトの脱着作業はご用意いただいた工具で作業を行ってください。

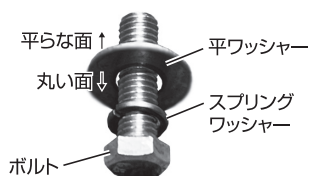
1. 支柱パイプ(③、④)に支柱キャップ(⑧)を取り付ける

- 支柱パイプ(③、④)4本それぞれの上下に支柱キャップ(⑧)を取り付けます。
- 支柱パイプ(③、④)に支柱キャップ(⑧)を被せる形で取り付けてください。



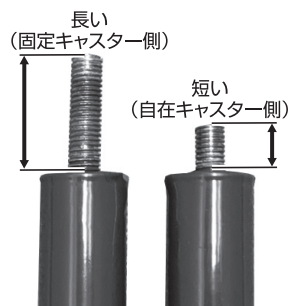
2. ボルト(⑦)にワッシャー(⑤、⑥)を取り付ける

- ボルト(⑦)にスプリングワッシャー(⑤)、平ワッシャー(⑥)の順で取り付けます。
- 平ワッシャー(⑥)は丸い面がボルト側、平らな面が下板側になるよう取り付けてください。



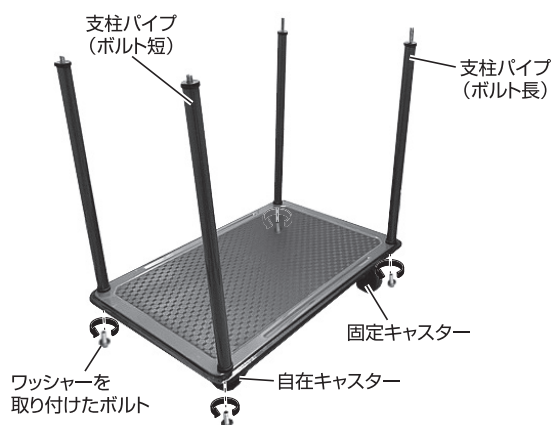
3. 下板(②)のキャスターに合わせて支柱パイプ(③、④)を選択する

- 支柱パイプ(ボルト短)(③)は下板(②)の自在キャスター側に使用します。
- 支柱パイプ(ボルト長)(④)は下板(②)の固定キャスター側に使用します。



4. 下板(②)に支柱パイプ(③、④)を取り付ける

- 下板(②)四隅の穴に支柱パイプ(③、④)のナット側を合わせます。
- 手順1.でワッシャー(⑤、⑥)を取り付けたボルト(⑦)で支柱パイプ(③、④)を仮締めします。
- 手で軽く回して止まる程度までボルト(⑦)を締めてください。



5. 支柱パイプ(③、④)上板(①)を合わせる

- 上板(①)は滑り止めの意匠面を上側、ナットが隅にある面を下側にします。
- 上板(①)隅の穴開き側を支柱パイプ(ボルト長)(④)側に合わせて通します。
- 支柱パイプ(ボルト短)(③)側に上板(①)隅の背面ナット側を合わせます。
- 支柱パイプ(ボルト短)(③)を矢印の方向に回し、均等に2本が締まるように調整しながら固くなるまで締め付けます。



6. ハンドル(⑨)を取り付ける

- ハンドル(⑨)のナット部を2本の支柱パイプ(ボルト長)(④)に合わせます。
- 支柱パイプ(ボルト長)(④)を矢印の方向に回し、均等に2本が締まるように調整しながら固くなるまで締め付けます。



7. 支柱パイプ(③、④)を固定する

- 手順4で仮締めしたボルト(⑦)を番号の順で工具を使って均等に回し、固くなるまで締め付けます。
- 全てのボルトが確実に締め付けられていることを確認してください。

